

<p><b>【技術の名称】</b>                  ジオクロス・ユビファ工法                  ー織布と砕石を用いた地盤補強工法ー (改定2)</p>	<p>性能証明番号: GBRC 性能証明 第15-03号 改2 (更1)                  性能証明発効日: 2023年3月17日                  性能証明の有効期限: 2026年3月末日</p> <p><b>【取得者】</b>                  ジョファーム株式会社</p>
--	---

**【技術の概要】**

本技術は、べた基礎下に設ける砕石層中に織布（商品名：ユビファシート）を設置し、砕石とシートの複合構造を作ることによって砕石層のせん断強度を高め、べた基礎の支持力を増加させる地盤補強工法である。

**【改定・更新の内容】**

- 新規: GBRC 性能証明 第15-03号 (2015年4月22日)  
 改定1: GBRC 性能証明 第15-03号 改1 (2018年4月3日)
- ・織布の追加 (縦糸にビニロン (株式会社クラレ製) を使用した織布を追加)
- 改定2: GBRC 性能証明 第15-03号 改2 (2020年3月12日)
- ・適用地盤の追加 (砂質土地盤の追加)
- 更新: GBRC 性能証明 第15-03号 改2 (更1) (2023年3月17日)

**【技術開発の趣旨】**

戸建て住宅等の建築時に地盤補強が必要となる場合、建物規模に対して地盤補強工事が過大となる場合があり、環境負荷と高コストが問題になる。本工法は、これらの課題を解消することを目的として開発した地盤補強工法であり、セメント系固化工材や杭状地盤補強材などを使用せず、かつ、騒音、振動および粉塵などを発生させずに施工することができる。さらに、従来の不織布シートに比べて引張強度が高い織布シートを用いることで、シートの敷設枚数を1枚に低減し、コスト削減を図っている。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、鉛直支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「ジオクロス・ユビファ工法 設計・施工・管理マニュアル」に従って施工された補強地盤の長期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力は、同マニュアルに定めるスクリーウエイト貫入試験結果に基づく支持力算定式で適切に評価できる。

また、本技術については、規定された施工管理体制が適切に運用され、工法が適正に使用されている。

**○長期許容支持力度の算定式**

$$qa = \alpha \cdot 30 \overline{Wsw}$$

qa: 本工法による長期許容支持力度 (kN/m<sup>2</sup>)

α: 補強係数 (=1.5)

$\overline{Wsw}$ : べた基礎底面下2mまでのSWS試験の荷重  $Wsw$  の平均値(kN)

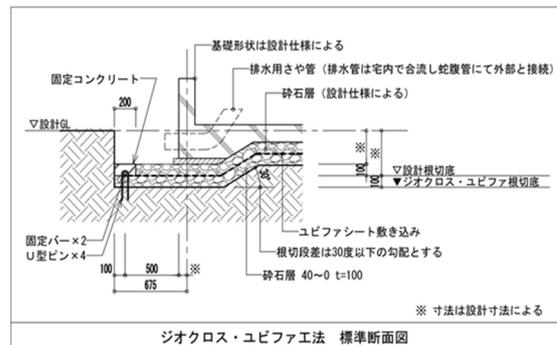


図1 ジオクロス・ユビファ®工法標準断面図

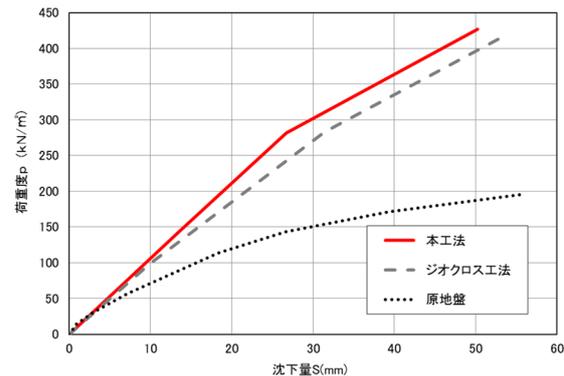


図2 本工法と従来工法の平板載荷試験比較

**【本技術の問合せ先】**

ジオファーム株式会社

担当者: 三尾 高太郎

E-mail: geo@geo-firm.co.jp

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1 ニューステイトメナー1373

TEL: 03-5358-8252 FAX: 03-5358-8253